



# SASEBO WEEKLY

会 長:石井 正剛 幹 事:増本 一也  
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 26 年 4 月 9 日

第 3,115 回例会

NO 37

《本 日》会員数 75 名(出席免除会員 23 名)・出席 57 名・免除者欠席 10 名・欠席 8 名・ビジター 0 名・出席率 76.00%

《前々回》会員数 75 名(出席免除会員 23 名)・出席 53 名・免除者欠席 11 名・欠席 19 名・メークアップ 18 名・修正出席率 100.00%

## 会 長 挨拶

会長 石井 正剛さん

先週の観桜例会には、沢山の皆様にご参加いただきまして、ありがとうございます。これまで、観月例会、創立記念例会、観桜例会と3回の懇親会付きの例会を行いました。この事は、次年度への申し送り事項としたいと思います。



今週は、12、13日には地区大会、13日は姉妹クラブ台南RCの皆様のご来訪歓迎会、4月23日には職場訪問がございます。まだまだ行事が目白押しです。ご参加の程宜しく願います。

先日郵送と同時に、3月19日例会におきまして、中島 定款・細則改正委員会委員長(ロータリー情報・文献記録委員長)からご説明戴きました、定款及び細則の改正を本日の例会で行います。重ねて宜しく願い致します。

本日、例会に先立ちまして、第10回理事会を行いましたので、ご報告致します。

1. 地区大会並びに来訪台南RC歓迎会の確認
2. 本年度活動報告書提出についての承認
3. 職場訪問について確認
4. 新会員候補者について承認
5. 6月例会プログラムについて承認

## 例 会 記 録

- ロータリーソング「四つのテスト」
- 卓話者  
ハウステンボス(株) 取締役 中谷 高士 様
- ゲスト  
ハウステンボス(株) 中平 一旗 様

## 幹 事 報 告

幹事 増本 一也さん

1. 第2580地区ガバナー 鈴木 健二さん  
那覇西RC 会長 新里 順一さん  
CPP ロータリー地球自然環境保護活動  
「サンゴ植え付けダイビング」参加募集  
日時/2014年6月15日(日)  
那覇ミーグスク港集合  
詳細は申し込み後お知らせ  
参加費/15,000円 (ダイビング器材レンタル・  
植え付け用珊瑚苗代・保険・クルーザー乗船料)
2. 陸上自衛隊西部方面混成団長兼  
相浦駐屯地司令 曾田 健史 様  
観藤会のご案内  
日時/平成26年4月24日(木) 18:30~20:00  
場所/相浦駐屯地「つくも庭園」  
会費/3,000円  
送迎バス/商工会議所前 17:50発
3. 社会医療法人財団 白十字会  
佐世保中央病院院長交代のお知らせ  
前任:植木 幸孝 様 → 常務理事に就任  
後任院長:碓 秀樹 様

2013年佐世保RC  
**定款・細則改正について**

■ロータリー情報・文献記録委員会

委員長 中島 祥一さん

クラブ定款・クラブ細則改正についての質問に対する回答

クラブ細則の改正について、以前の様に「小委員会名」を記載した方が良いのではという意見が会員より出されました。「ロータリー情報・文献記録委員会」を再度開催しまして、下記の理由により原案通り「小委員会名」は記載しないということにしました。

- [1] 2007年版の推奨ロータリークラブ細則より「小委員会名」の記載が無くなったので、当クラブの細則もそれに合わせる。
- [2] クラブ細則に「小委員会名」を記載しておく、小委員会の変更がある度にクラブ細則の改正が必要となる。
- [3] クラブ細則の中に「必要に応じて特別委員会(小委員会)を設けることができる。」と記載があるので、新年度の理事会の判断で小委員会の変更が出来る為。

以上がクラブ定款・クラブ細則改正についての質問に対する委員会の結論です。

クラブ定款及び細則変更について  
→ 全会一致で承認

クラブ定款及び細則の改正箇所につきましては、週報No.34をご覧ください。

**委員会報告**

■国際奉仕・姉妹クラブ委員会

委員長 中村 徳裕さん

台南扶輪社歓迎会のご案内

姉妹クラブ台南RC歓迎会には多くの皆様にご参加の登録を頂き、ありがとうございます。

この度の歓迎の宴は、ハウステンボスのクルーズ船「デハール号」を貸し切ったの着席でコースディナーを用意すると同時に、日本らしいアトラクションも計画しております。開催時間、バス運行時間等を再度お知らせいたします。

日時／平成26年4月13日(日)

集合 17:00 出港 17:30

(2)

会場／ハウステンボス ロイヤルクルーザー船  
「デハール号」

※送迎バスをご利用の方は集合時間と場所のご確認をよろしくお願いいたします。

なお、服装はカジュアルとなっております。

■職業奉仕委員会

有菌 良太さん

職場訪問のご案内

本年度の職場訪問は、下記の内容で実施いたしますので、多数のご参加をお待ちいたしております。



(株)大島造船所と大島酒造(株)の説明を受けるとともに、同社の設備等を見学します。

日時／平成26年4月23日(水)

13:45発 石井海陸興業(株)前

14:45 (株)大島造船所訪問

大島酒造(株)見学・試飲

オプションで

「オリーブベイホテル」見学

18:00頃 佐世保着予定

場所／(株)大島造船所 西海市大島町1605-1  
TEL(0959)34-2711

大島酒造(株) TEL 0120-01-5679

オプション「オリーブベイホテル」

TEL(0959)34-5511

**雑誌の時間**

出席・例会委員会 松瀬 茂雄さん

“ロータリーの友”4月号に、「枯山水と日本の心」と題して、禅僧でもあり、有名な庭園デザイナーである「枡野俊明さん」の講演記事が掲載されておりました。



枡野さんは、曹洞宗 建功寺(神奈川県横浜市)の住職であり、作庭家(日本造園設計代表)、多摩美術大学環境デザイン学科教授、ブリティッシュ・コロンビア大学特別教授であられ、2006年に「ニューズウィーク」日本版で、「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれています。また多数の庭園作品と著書を世に出されており、これ等に対する多くの受賞歴をお持ちの方です。

枡野さんは禅僧であられますので、基本は

禅の心、そしてその修行というものが、原点に在られます。つまり元々禅というのは精神文化ですから、形がないもの、そして各自が修行を通して会得したものを、何か形とか、空間とかに置き換えて表現しようとしたのが、禅文化だといわれています。

ここで枡野さんの印象的な言葉を、私なりに述べますと、

①枯山水は禅文化、禅芸術の中で三次元の空間芸術だということです。

二次元のものが絵画、いわゆる墨絵、そして書になります。

②ヨーロッパの文化は石文化であり庭は左右対称式です。これに対し日本の建築は自然、つまり庭の中の一構成として存在し、左右非対称、というより全体の中でバランスを考えて形が決まる、つまりアンバランスになるとのことです。

ここで講演記事の見出しにも書いてあります「完全を超えた不完全の美」という表現が当たると思います。

③禅の文化がいろんなものに影響を与えている。そして我々の精神文化に深く入り込んでいるとの感を受けました。

例えば、「書院造」は武士の住宅様式と思っていましたが、元々は禅寺の方丈建築にあった住持の間が発展し、武士の住宅に取り入れられたものだそうです。

また、玄関というのも、「玄妙に入る関」との意で、禅寺にしかなかったものが、先程の「書院」に付くようになり一般化したとのことです。

講演記事の最初に書かれていますが、「挨拶」という言葉そのものが、「挨拶は押す」、「挨拶は迫る」の意味であり、禅問答の様子を表す言葉が、普段に声を掛け合う挨拶に転化したとのことです。

私も仕事柄、今治国際ホテルに宿泊する機会がありましたが、そのレストランから見える立派な庭園がありまして、妙に印象に残っていましたが、今回調べていると枡野さんの作品であることが判り、実際の作品に接していることを知り、更に親しみを覚えた次第です。

## 慶 祝

親睦活動委員会 吉田 英樹さん

○今月の誕生祝い

円田 昭さん (5日)  
岡村 一郎さん (6日)  
目黒 誠之さん (25日)  
玉野 哲雄さん (26日)  
遠田 公夫さん (26日)  
山縣 義道さん (28日)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 坂元 崇さん

石井 正剛会長、増本 一也幹事  
納所 佳民副幹事、松尾 貴さん  
土井 弘志さん、川口 博樹さん  
山口 剛史さん、松瀬 茂雄さん  
池田 豊さん、芹野 隆英さん  
田頭 慎一さん、橋高 克和さん  
池田 真秀さん、大神 吉史さん  
松本 由昭さん

ハウステンボス(株)取締役で、佐世保商工会議所副会頭、中谷高士様の本日の卓話に期待して。

円田 昭さん、玉野 哲雄さん  
遠田 公夫さん、目黒 誠之さん  
岡村 一郎さん

誕生日のお祝いありがとうございました。

ニコニコボックス 本日合計 20,000 円  
累 計 815,000 円

## 卓 話

### 『佐世保観光とHTBとIR』

ハウステンボス(株)

取締役 中谷 高士 様

(佐世保商工会議所副会頭)



#### ○カジノを含む統合型リゾート(IR)について

カジノは日本には無いが、世界中の140カ国以上の国に存在する。中でもシンガポールは、2005年にカジノを合法化し、2010年に2つのIRができ大成功した。観光客数は1.5倍、観光収入は2倍、失業率も下がるなど、大きな経済効果を得た。

ハウステンボスは既に巨大なインフラを有しており、カジノを誘致するだけで魅力的なIRになる。経済波及効果2500億円、雇用効果1万人以上が期待される。

一方でカジノには負の側面があるため、行政と民間が一体となって対策に取り組んでいく必要がある。

#### ○ハウステンボスの客層について

団体旅行客や宿泊者の地域別データを見ると、関東・関西・中部地方の合計が過半数を超え、今後も伸びていく傾向にある。

ハウステンボスに宿泊したお客様の周辺観光をしたいというニーズがあり、幾つかのデータが大変興味深い。日帰りバスツアーの行先別シェアは、長崎市内が約70%、佐世保市内が25%という結果。ハウステンボスでレンタカーを借りたお客様の返却場所は、約40%が長崎県内、60%が福岡等の九州各県という意外な結果。このことから、お客様は旅行先として「佐世保市」という単位で見ておらず、佐世保(ハウステンボス)を中心とした広いエリアを見ており、旅行日程を組んでいると言える。

#### ○消費者目線で見た佐世保について

今年、佐世保港には8回のクルーズ船寄港が予定されている。5件がHIS主催のチャーター船で、残りが「飛鳥Ⅱ」と「ぱしふいっくびいなす」。それぞれ寄港地のオプションツアーが紹介されている。

チャーター船のHPを見ると、「佐世保港」の情報はハウステンボスと長崎市内観光がほとんどで、九十九島に少し触れているだけ。一方で「飛鳥Ⅱ」は平戸・黒島・三川内について文章で少し触れているだけ。「ぱしふいっくびいなす」は九十九島の写真を掲載。

ここでもやはり佐世保港に降り立ったお客様が「佐世保市」という単位で見えていないことが伺える。

#### ○今後について

IRがハウステンボス周辺に誘致された場合に、佐世保の新しい顔となることは間違い無い。ここに九十九島、平戸、有田など魅力的な観光スポットを更に加えて紹介していくことで、複数泊が見込める街になると考える。

地元の経済効果を最大化させるためには、行政区の「佐世保市」という単位にこだわるべきではない。佐世保市を中心とした広いエリア(平戸・長崎・有田など)を取り込んで「佐世保」の魅力として伝え、その宿泊拠点として佐世保市内の宿泊を誘致し、観光業を発展させることが必要ではないか。

#### \*4~5月 例会予定\*

4月23日 中小企業診断士・経営コンサルタント  
牟田 宏一様  
(佐世保在住、ジブラルタ生命勤務)

4月30日 指定休会

5月7日 新会員 山口 剛史さん

5月14日 佐世保市 国体推進室  
室長 金子淳一郎様

5月21日 新会員 松尾 貴さん

5月28日 長崎国際大学RAC  
会長 田浦 レミさん

(今週の担当 目黒 誠之)

(カメラ担当 佐藤 淳)

### クラブ会報・広報委員会

委員長 長富 正博  
副委員長 目黒 誠之

委員 大久保利博・城島 一彦  
佐藤 淳